

帰り道 ①

六年 組 名前

○それぞれの場面で、律と周也はどんなことを考えていたでしょうか。

天気雨の後	天気雨の間	天気雨の前の帰り道	放課後の玄関口	昼休み	場面	
					律	考えていたこと、心情
					周也	

帰り道 ②

六年 組 名前

○ 次の言葉を参考にしながら、二人の人物像を考えましょう。

たくましい	おおらか	おっとり	しんちよう	まっすぐ
落ち着き	おくびよう	おだやか	たのもしい	明るい
活発	おつちよこちよい	あわてんぼう	おしゃべり	正直
マイペース	ひかえめ	気弱	消極的	積極的
				冷静

① 「律」の人物像を考えましょう。

・「律」から見た「律」

・「周也」から見た「律」

・あなたから見た「律」

・一文中「律」の人物像をまとめましょう。

② 「周也」の人物像を考えましょう。

・「周也」から見た「周也」

・「律」から見た「周也」

・あなたから見た「周也」

・一文中「周也」の人物像をまとめましょう。

解答 帰り道 ③

六年 組 名前

○この後、二人の関係はどのように変化すると思うか。考えたことをクラスの友達に伝えるように書きましょう。

○物語全体を読み深めることで、どのようなことを感じたり、考えたりしたでしょう。学習した感想を書いてみましょう。

例 私は周也の気持ちによりそいながら、物語を読みました。なぜなら私も友達のことをおこらせた経験があるからです。そのときの私は友達に素直にあやまることができませんでした。周也も律のことを気にしてはいたものの、素直にあやまれないように感じました。突然の雨がきっかけとなり、二人が以前よりも成長できたと思います。私はこの物語から人の気持ちを考えて行動することと伝えたいことはしっかり相手に伝えることが大切であると学ぶことができました。

例のように、自分と登場人物を比べたり、登場人物の気持ちによりそったりして感想が書けるといいですね。最後に自分がこの物語から感じたことを書いてみましょう。